

「出題の意図」

選抜区分	2025（令和7）年度（選抜区分：学校推薦型選抜） 国際環境工学部 建築デザイン学科（科目名：総合問題・面接）
出題の意図 （評価のポイント）	【総合問題】 第1問（数学） 数学の基礎知識を有しているかを問う問題。ここでは、2次関数のグラフ、等比数列、確率、三角関数、円の方程式に関する知識を問う。 第2問（物理） 問1 力学の基本である、運動量保存則を理解しているかを問う問題である。応用として、衝突に伴う各種の量や、運動エネルギーを求めることができるかを問う。 問2 光の屈折角と屈折率との関係を理解しているかを問う問題である。応用として、全反射が生じる条件を正しく求めることができるかを問う。 第3問（造形） 問1 建築のデザインを行う上で基礎的な素養として必要な立体的な空間の認識力・想像力、三次元的な表現力、スケッチによる描写力等の総合的な造形力をみる。 問2 与えられた質問に対して的確に題意を捉え、自らの見解を述べているかを問うものである。特に、想像力、発想力、論理的思考力、文章表現力をみることを狙いとする。 【面接】 9分程度の個別面接・口頭試問を行った。 ・志望動機、高校生活の充実度や実績 ・本学科の教育目的・内容・特色の理解度 ・世界的に見た日本の建築の特徴 ・考えられる次世代の住宅 ・作ってみたい建築 ・自己アピール(1分程度) 上記内容の設問を通じて次の点に注目した。 ・本学科への志望動機や自身の長所短所、今後のキャリア形成などについて説得力を持って伝えられたか ・設問に対して論理的な回答ができていたか